



第20号

平成10年3月3日

発行所 徳山大学校友会
〒745-8566 山口県徳山市久米
徳山大学内
TEL 0834 (28) 7454 (代)

発行責任者 國 廣 憲
編集発行人 瀬 川 昌 文

浅野学長「勲二等旭日重光章」 受章祝賀会開かれる



平成9年11月3日、本学学長である浅野一郎先生が「勲二等旭日重光章」を受章され、11月5日に宮内で授受されました。これを祝し東京では11月10日参議院関係者を中心に赤坂プリンスホテルにて盛大に祝賀会を開催。徳山では11月20日、アド

・ホックホテル丸福にて「浅野一郎先生勲二等旭日重光章受章祝賀会」が開かれました。大学関係者約100名がお祝いに駆けつけられ、また祝電は内閣総理大臣をはじめ約300通も届きました。まず、発起人である三好啓治理事長より「浅野学長には、参議院を辞められ徳山大学の学長として来ていただいた。教育に力を注がれ、国内外他大学の交流など大変本学に貢献していただいている。そんな中での受章なので我々関係者の絶大なる評価のある祝賀会です」、続いて徳山商工会議所会頭でもあり当大学の理事でもある佐藤昌良氏より「単に浅野先生一人の名誉でなく徳山大学関係者、さらには徳山市民の名誉です。」と挨拶。

浅野学長からは「本日の受章は、皆様と家内の支えの賜物です。議院の活動のみならず、学長としての職責も十分考慮されたことだと思えます。」と挨拶をされました。学生代表の藤本優子さんより花束の贈呈があり、ステージではアトラクションとして本学グリークラブにより、校歌をはじめとする数曲の合唱が披露され賑わいを見せました。浅野学長の受章に心からお祝い申し上げます。



山口県東部支部10周年 記念同窓会開催される

徳山大学校友会山口県東部支部10周年記念同窓会が、平成9年11月29日徳山市遠石会館で開催されました。

司会は一期卒業東部支部幹事の桜井洋治氏、ソフトかつ丁寧な語り口な桜井さんの進行で会話はじまりました。最初に、支部長古谷幸男氏より挨拶、この中で「東部支部も10周年を迎え、喜ばしい限りです。皆様の協力を得て益々発展させていくよう努力していきたい」と話されました。この後来賓として校友会

幹事長井上基義氏が挨拶、これに引き続き、徳山大学教授佐原昌弘先生による乾杯のご発声により宴へと移りました。
今回は、1期卒から平成9年度卒業の23期卒迄と大学から恩師をご招待し、総勢70名で開催されました。途中ビンゴゲームを交え、終始なごやかな雰囲気の中で進められました。
最後は、徳山大学教授古川清先生の万歳三唱により閉会、盛会のうちに終了しました。



お陰様で校友会誌20号

「20」という数字には私たちに特別な思い入れがあるのかもしれない。やはりそれは、人間が生れ成人を迎える年齢に依るところが大きいのでしょうか。ともあれ、校友会誌も、20号という大きな節目を迎え、これもひとえに校友会員の皆様のご理解あつてのことと感謝申し上げます。

さて、ここで校友会誌の歩みについて少し振り返ってみようと思います。校友会誌は、昭和55年12月に創刊、校友会発足後6年目ということになります。

当時の会長は豊岡正行氏(二期)発行責任者は藤岡正史氏(二期)でした。A3版6頁(モノクロ)で大学は翌年創立10周年を迎える年でありまして、校友会としてもそのことを盛り上げていくとされる、諸先輩方の心意気が紙面より拝察されます。昭和57年発行の第3号

には、卒業生の皆さんにもおなじみの校友会喫茶が開設されたことが載っています。その開設時からお世話いただいています。渡辺悦子さんのコメントには、「明るい学生ばかりで私も毎日楽しく働いています」とあり、現在もここは憩いの場として多くの学生が「ほっと」コーヒーを飲んでいます。この後の編集発行担当者を通じて

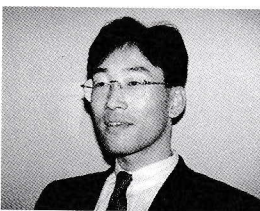


の後の編集発行担当者を通じてみますと、4号まで藤岡正史氏(二期)、5号から9号(昭和59年)昭和63年まで、秋本辰巳氏(二期)、村瀬秀輝氏(二期)10号から16号(昭和63年)平成6年(昭和63年)まで中村道陽氏(二期)、17号より現在まで瀬川昌文氏(二期)ということになっています。18号よりはプレゼントコーナーを設け、このことが会員の方の近況をお伝えするきっかけとなっています。

校友会誌づくりは地道な作業であります。卒業生の方々のひとりひとりの旧交を温める意味においてもまた新しい方々の出逢いの場という意味においても大切なことと思われまします。これからも大学の近況、卒業生の方の情報を満載し、充実した誌面づくりにご協力よろしくお願いいたします。ご協力よろしくお願いいたします。

活躍するOB「スペシャル」

アマチュアゴルフ界で活躍中の岡茂洋雄さん



おかも 茂 洋 雄さん
徳山大学第17期卒。広島県賀茂郡黒瀬町出身。(株)ブリヂストンスポーツ中国勤務。

中四国でも数少ないハンディキャッププラス、ベストスコア64、という実績を持たれる岡茂さん。平成10年2月6日、ご多忙の中、母校を訪れられました。在学中はゴルフ部に所属され、4年間ゴルフに打ち込んだ話を語っていただきました。

大学から本格的にゴルフ人生のスタート!

岡茂さんが本格的にゴルフに打ち込まれたのは実は大学に入ってから。当時、本学のゴルフ部は全国大会に出場したり、新聞等に名が出始めた頃でした。岡茂さんも入学前にその記事を讀まれ、徳山大学に入ったらゴルフ部に入部しようと決めていたそうです。

入学前の3月に、本学ゴルフ部が行う春の合宿にいち早く参加をされました。当時、同じように合宿に参加していた同級生たちと比べ飛距離の違いが惨め

主な成績

- ◇'95中四国ゴルフグランドチャンピオン大会 …優勝
- ◇'96中四国ゴルフグランドチャンピオン大会 …優勝
- ◇'97中四国ゴルフグランドチャンピオン大会 …第2位
- ◇'97広島県アマチュアゴルフ選手権 …優勝
- ◇'97中国アマチュアゴルフ選手権 …第3位
- ◇'97日本アマチュアゴルフ選手権 …第12位
- ◇'97大阪なみはや国体 …ゴルフ競技で個人部門優勝、団体が広島県が優勝
- …広島市長より「フェニックス賞(スポーツ功労賞)」受賞
- ◇'97日本アマチュアマッチプレー …ベスト8

学生時代の主な成績

- ◇中四国学生ゴルフ選手権 …個人優勝2連覇
- ◇日本アマチュアゴルフ選手権出場
- ◇中国アマチュアゴルフ選手権 …第3位
- ◇山梨オープンゴルフ …優勝
- (ベストアマチュアに選ばれる)
- ◇文部大臣杯全日本学生王座決定戦 …ベスト8位
- (プロゴルファー丸山茂樹氏も出場)



卒業前、勿論プロゴルファーも1度は考えられたそうです。中須ゴルフクラブの支配人繁岡プロに「プロとしての素質は十分ある。チャレンジしてみろ」という投げかけもあったそうですが、「アマチュアとしてゴルフを楽しみたい」という気持ちからプロの道には進まれました。

社会人になってからの現在も、毎日会社の近くで練習を。目標は日本オープンに出場すること。今後ますますゴルフを続けて行きたい、と熱く語られました。これからは頑張ってください。

プロよりアマチュアでゴルフを楽しみたい!

美輪明宏 ~生きやすい生き方~ 文化講演会

1998年3月11日(水) 開場18:30 開演19:00

会場/徳山市文化会館 入場料/500円(会員ご招待)

主催/徳山大学校友会・徳山文化振興財団

※招待券ご希望の方は事務局までご連絡下さい。



昭和32年「メケメケ」で衝撃的に世の中に知られてから40年、美輪明宏のシャッソンは、常に弱者を見つめ、味方になり、あふれる愛をそそぎ、その「唄」「演技」「言葉」、そして存在そのものが「美の世界」を構築し、人生を歌える歌手として頂上にある、といわれています。

演劇活動も華々しく、世界的に知られた寺山修司・三島由紀夫と組んで主演した「毛皮のマリー」、「黒蜥蜴」の大ヒットは、伝説化されているほどです。人生の示唆に富んでいる美輪ワールドをどうぞ。

学内情報 インフォメーション ～文化～

アジアに向けて 発信する大学

中国文化大学と 姉妹校協定締結

平成9年9月3日台湾の台北市郊外にある中国文化大学において同大学との姉妹校協定の調印式が行われました。

式典には本学から浅野一郎学長、佐原昌弘国際交流委員会委員長ほか教職員3名と1週間の研修で訪問中の本学学生9名が出席しました。中国文化大学からは張鏡湖理事長、林彩梅学長はじめ各学部部長ら30名が出席されました。

席上、浅野学長は「共に世界の大学となるよう頑張りましょう」と挨拶され、両大学の友好と協力を誓われました。



中国文化大学は1962年に創立された私立大学、理系から文系まで10学部50余学科を擁する台湾最大級の大学です。国際交流も盛んで、アジア、アメリカ、ヨーロッパ各国に姉妹校を有します。日本との交流も盛んで日本国内7大学と協定関係にあり、それを支えるのも同校の日本語教育の質の高さにあります。本学の学生との交歓やフォーラムでも殆んど日本語で可能なことがその顕れです。

これからは学内的なシステムの整備を待つて本格的な交流が始まることと思います。今後の展開に注目していきたいと思っています。



張鏡湖理事長と
林彩梅学長と
本の参加学生

“雑感ポプラ祭” 笑福亭鶴瓶講演会



大学祭という行事は、毎回のいろいろなことを感じさせられます。今回は「笑福亭鶴瓶講演会」と称したトークショーがありました。この人見たき聞きたきに、30教室には老若男女四百名余りが集まり満員、会場の外でも耳をそばだてている人が見受けられました。

たまたま公演前、鶴瓶さんに接触することができましたが、売れている人は、人物的にも一流と感じました。とにかく屈託のないテレビで見える姿と寸分違わず、人柄のやさしい方でした。「今迄、サザンオールスターズや高橋真梨子もこのグラウンドでメインで演ってくれました」と言う、「今年ほどなたがメインですか」と聞かれ「もちろん鶴瓶さんです」と言う、「それじやめいっばい一生懸命やらせてもらいます」と答えられました。その言葉がご挨拶でないということは公演の中で随所に感じられました。

まず、大学に来る途中で、駅から交差点のところで右折した時、タクシーのドアが不意に開いて、車外に投げ落ちた、実行委員の学生もいっしょだったのが本当の話で、非常に危険だったらしいが、そのことを逆にネタにして、交差点のド真中をここが徳山大学かと思った」と笑いにこえていました。この人の良さは、徳山大学を公演の中でよく引き合いに出す、よく調べている、そしてそれによって、観衆は親近感を覚える、そのうちにどんどん引き込まれていくのです。この手法と全く逆で、ワザとその公演先のことを知らないフリをして、アプロウチする方法をとる人、これはまあままだいい方ですが、本当に徳山大を徳島大とか、マジメ顔で言ったりする人もいましたが、鶴瓶さんは、徳山大学が経済学部で、自分の出身といっしょ

予定より10分オーバーで終了、30教室から本館控室まで歩いて移動、握手責めの中、2組のファンは控室の中まで鶴瓶さん自身を手を引つ張り連れて入りサインをしていました。最後は、実行委員会の学生と記念撮影、トリライスを持って徳大を去りました。短い時間ではありましたが、その世界の一流の人は、それなりの一流を備えているなと感じました。一人の人の生き方を垣間見れる貴重なひとときでもありました。

万事において物事をプラス志向に考えていくこと、今自分のおかれている状況に感謝しその中で最大限の力を発揮すること、このようなことを、卑屈な顔をして、マイナス志向に落ち込んでいる一部の学生に学んでほしい。誇るべきは、今の自分の生き方。ではないでしょうか。





徳山大学勤務 (山口県下松市在住)

秋本辰巳さん

第3期生

「卒業生の皆様、お元気でしょうか。私は現在徳山大学教務部教務課に勤務しています。卒業証明書、成績証明書が必要な方はご一報下さい。」

本学では女子バスケットボール部が大活躍中ですが、私も学生時代はバスケット部に所属していました。現在は、ミニバスケットの指導にあたる毎日です。」

——秋本さんご指導のチームは今回全国大会に出場されるそうです。おめでとうございます——

思いつき青春を謳歌した学生時代…。そして、実社会に出て新たなフィールドで今日も頑張っています！

活躍する徳大OBたち

今も昔も“旬”です!!

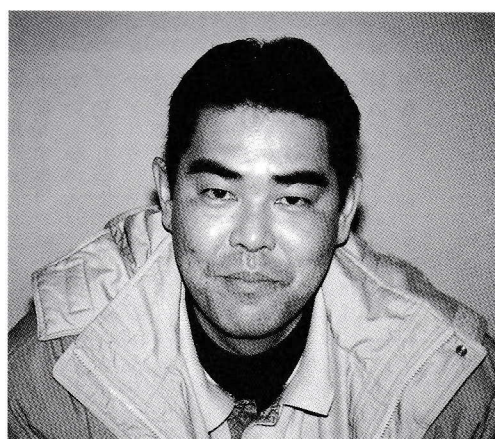


株ポプラ勤務 (山口県徳山市在住)

古本尊仁さん

第19期生

出身は広島市江田島。現在はポプラ新南陽店店長として勤務。広島・山口を店長として転々と店舗の運営をされている。売上の管理と商品の発注、労務管理と日々追われ、コンビニエンスというだけあって、まさに“365日24時間”常に仕事のことを考えていなければならない程のハード振り。学生時代は良い仲間たちに恵まれたと熱く語られました。



株エバルス勤務 (山口県小郡町在住)

脇坂泰史さん

第10期生

昨年の10月から会社合併に伴い山口市場開拓のために、広島市より単身赴任で山口へ来られました。現在は小郡、宇部、小野田を担当されているそうです。学生時代は空手道部に所属、文化体育連合会の委員長も務められました。久々の一人暮らしは大変ではあるけど、物事をじっくり考える時間が持てるという点では良い面もあると話されていました。

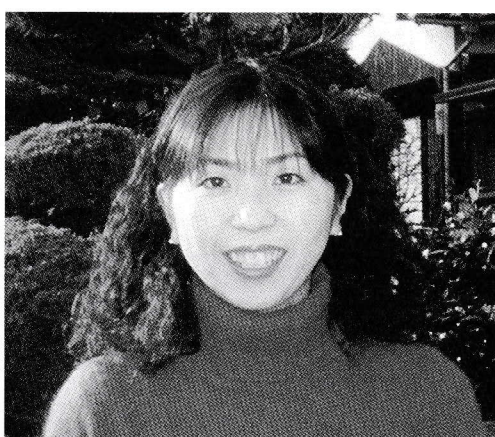


近畿セラミックス(株)勤務 (兵庫県津名町在住)

高崎正市さん

第22期生

出身は大阪。在学中は審議会議長を務め、学生会活動へ積極的に参加された。また学生献血推進のリーダーとしても活躍。卒業後現在は、兵庫県淡路島の屋根瓦製造販売会社に勤め早3年。営業部に主に配送を担当。関西方面の配送は任されているので仕事が面白くてたまらないと語られる。今は屋根瓦を見ただけで何の瓦か判別できるほどの知識を持たれているそうです。



大栴中学校教諭 (広島市在住)

道下しのぶさん

第22期生

(旧姓：平岡)

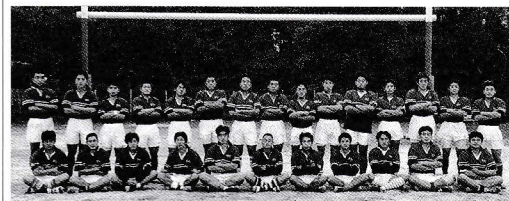
地元広島で中学校教諭として活躍中。大学時代にはバスケットボール部に所属し4年連続全国大会に出場。今は、大学4年間で培った技術をフル活用させ、放課後のクラブ活動で生徒を指導する毎日だそうです。誰もが認める熱心さで絶大な信頼を集める人気者です。昨年の夏には結婚もされ、今は公私共に充実されているパワフルウーマンです。

学内情報 インフォメーション ～体育～

全国大会で大活躍!! ラグビー部、陸上競技部

ラグビー部優勝“全国 地区対抗大学ラグビー フットボール大会”

第48回全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会で本学ラグビー部が初優勝を飾りました。中・四国地区ではここ数年無敵の強さ、同大会には四年連続出場、三年連続準優勝、そして今回遂に優勝しました。決勝戦の相手は京都大(近畿代表)、試合は両チーム1トライずつを挙げた後、京大が先に得点機をつかみましたが本学は堅守でピンチをしのぎ、前半28分左センター主将宮本のトライで勝ち越し。一気に流れに乗るとその後はFWバックスが一体になった攻めで着々と加算。計12トライの猛攻で京大を突き放し、優勝を決めました。宮本主将は胸上げされ「卒業するまでに優勝しなにかん、と思ってやってきたからほんまにうれしいです」と満面の笑みをうかべていました。



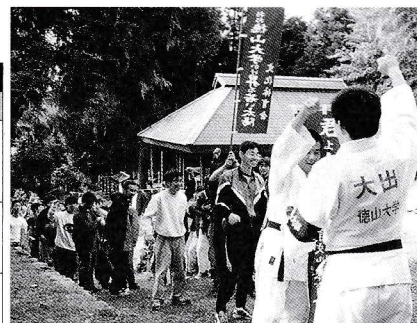
地区対抗での優勝でした。今後、大学選手権への道を開くため交渉が続けられていくようです。

大会 組合 せ			
10	(5-24) (5-48)	72	
20	(13-10) (7-29)	39	
34	(17-10) (17-24)	34	
47	(12-13) (35-0)	13	
24	(12-14) (12-12)	26	
37	(15-10) (27-3)	13	
14:00		15:05	
13:40		14:45	
抽選			
10:30		11:55	
13:20			
代表			
九州代表			
鹿児島大学			
北海道代表			
北海道大学			
近畿代表			
京都大学			
東海北陸代表			
愛知学院大学			
武蔵工業大学			
関東一区代表			
順天堂大学			
関東二区代表			
徳山大学			
中国四国代表			
東北代表			
仙台大学			

《平成9年度 文化体育活動優秀表彰》

最 優 秀 個 人 賞			
氏 名	クラブ名	学 年	大 会 名
原田 光規	陸上競技部	2年	◎国民体育大会秋季大会 ◎日本学生陸上競技選手権大会 ◎日本学生陸上競技対校選手権大会 ◎日本陸上競技選手権大会 ◎中国四国学生陸上競技対校選手権大会
中島 愛子	陸上競技部	2年	◎静岡国際陸上競技大会 ◎日本学生陸上競技選手権大会 ◎中国四国学生陸上競技対校選手権大会
岩崎 智郎	レスリング部	4年	◎国民体育大会秋季大会 ◎全日本大学レスリング選手権大会 ◎西日本学生レスリング選手権大会 ◎西日本学生レスリング選手権大会
吉岡 勝彦	レスリング部	4年	◎全日本選抜レスリング選手権大会 兼1997年世界選手権大会代表選考会 ◎全日本学生レスリング春季リーグ ◎国民体育大会秋季大会レスリング出場
谷口 周平	レスリング部	3年	◎国民体育大会秋季大会 ◎全日本大学レスリング選手権大会 ◎全日本学生レスリング選手権大会 ◎全日本大学レスリング選手権大会 ◎西日本学生レスリング選手権大会 ◎西日本学生レスリング選手権大会
澤田 和也	レスリング部	3年	◎全日本大学レスリング選手権大会
中村 祐一	レスリング部	3年	◎全日本大学レスリング選手権大会
優 秀 団 体 賞			
クラブ名	大 会 名	成 績	
剣 道 部	◎中国四国女子学生剣道優勝大会 【全日本女子学生剣道優勝大会出場】	第3位	
硬 式 野 球 部	◎中国六大学野球春季リーグ 【全日本大学野球選手権大会出場】	優勝	
サ ッ カ ー 部	◎中国六大学サッカー選手権大会 【全日本大学サッカー選手権大会出場】	優勝	
柔 道 部	◎中国四国学生柔道優勝大会 ◎中国四国学生女子柔道優勝大会 【男子女子とも全日本学生柔道優勝大会出場】	準優勝 準優勝	
女子バスケットボール部	◎中国学生バスケットボール優勝大会春季大会 ◎中国学生バスケットボール選手権大会秋季大会兼インカレ予選 【全日本学生バスケットボール選手権大会出場】	優勝 優勝	
ラ グ ビ ー 部	◎中国地区対抗大学ラグビー大会	優勝	
陸 上 競 技 部	◎全日本大学駅伝競争大会最終選考会 【秩父宮賜杯全日本大学駅伝対校選手権大会出場】	第1位	
レ ス リ ン グ 部	◎西日本学生レスリング選手権大会 グレコローマスタイル ・フリースタイル 1位	2位 総合優勝	

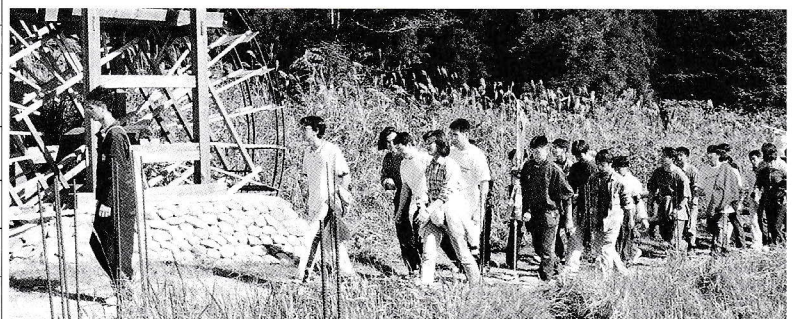
維新の道を行く 強歩大会



あーあの時はきつかった。けれど、いい思い出になった。と、誰もが口にしてしまう、強歩大会が今年も開催されました。この強歩大会、もともとは、徳山市から鹿野町までを夜間歩行していたのですが、交通事情の急激な変化に伴い、歴史的にも価値のある秋往還道において実施されるようになりました。この道は萩から防府(三田尻)を結ぶ道で、参勤交代の要路としてまた、幕末においては吉田松陰、高杉晋作、坂本龍馬など多くの志士が、日本の新しい時代の曙を見い出そうと歩いた道でした。この道の、山口から萩まで約35kmを、一日かけて歩くのがこの行事です。途中、史跡見学や宿場町跡で名物の豆腐に舌つづみを打ちながら友と語り、やがて日も暮れる頃萩城下へと到着します。大変きつい行程ですが、学生の顔はいつも満足感に溢れています。

今年は、開催20回目となることから、特別企画としてOBの参加も検討中、また平成国際大学の学生の参加も両大学の学生部間で調整中です。学生ならではのこういう行事を言うのではないでしようか。

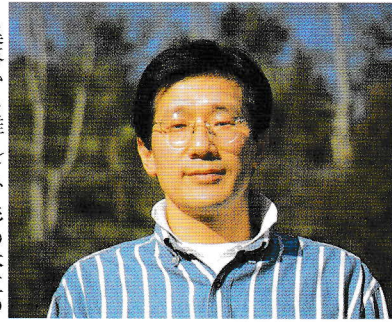
志を立てて以て万事の源となす
——吉田松陰——



ライフスタイルクローズアップ

河島啓次さん(7期)

レストランバルバン経営



集落から離れて、杉の木立の中を乗用車が一台通れる程の道をしばらく行き、小さな川を渡りました。その向うには、青空と森の緑そして残雪の見事なコントラストの中でまるで絵にかいたようなログハウスが目に入ってきました。ここが今回ご紹介する河島さんのご自宅です。河島さんは、もともと徳山市内のレストランに勤めておられました。が、昨年6月、都野郡鹿野町の果樹園跡の土地を購入、ここに自身の店を立てられました。どういった動機でここに移られたのですか。



「森の中でレストランを開く」ということは子供の頃からの夢でした。それでまあ、遊びたかったということでしょうか。河島さんにとつての遊びとは、例えば、ここにいとと薪を割るんですが、これひとつも楽しみなんです。最初、本なんか読んでどういふ斧が良いか考えて店に行つて選ぶんですけど、だんだんうまく

つてくる、そういうことひとつひとつ遊びだし、楽しいわけですね。— いいですね。— それと遊ぶということについて言えば、お金をかけずに遊んでもらうということをもっとにしています。子供を連れて来てもらって、野原や川で遊ばせて親はゆっくりコーヒーでも飲んで一日楽しめるスペースにしたいと思っています。— そうですね。—

「ゆっくりとした時間の中で過程を楽しむ」ということですね。— そうです、よくわかりにくいからもうと看板出せと言われるんですけど、人が沢山来ると、せっかくなのでお客さんがゆっくりしてもらえないので看板は控え目にしています。徳山の方からわざわざ来てもらうんですが、看板案内に頼らず自分で調べて来るといふことも楽しみながら(遊び)来てほしいんです。わかりにくかったよ、もう少し看板出したらと言われる人もいますけど、そういう人には、迷つて良かった、という人にもいいですね。—

「汚水、ゴミは一切自分のところで、処分できる装置を取り入れています。特に水については、ここがこの辺りの(集落の)一番上流になります。その川に汚れたものを流すということは絶対に許されないことです。水がきれいだということがすべての生命の営みの中で最も大切なことのひとつだということを子供に教えたかったんです。—



「本誌を読まれている方へ一言。いろいろなことで使っていたきたいですね。ゼミなんかでも利用していただいてもいいですし、四季おりりの素晴らしい自然が待っていますので、ゆっくりとした時間をここで楽しんでほしいですね。— ありがとうございます。—

「川久保謙一さん(19期)アジア・マラソン選手権優勝!!」

平成10年2月8日のタイのユタヤで行われた第6回アジア・マラソン選手権で川久保謙一さん(中国電力勤務)が2時間20分3秒で優勝されました。川久保さんは本学卒業後中国電力に入社。現在27歳。昨年8月の北海道マラソンで、日本選手2位(通算6位)で入られアジア選手権代表に選ばれました。おめでとうございます。

● お便り随時募集中
あなたの身近な出来事、在学時代の思い出、同窓会の話などなんでも結構です。
(FAX) 0834-28-7454

● プレゼント大募集中!
どんなものでもOK! 貴殿のPRも添えてどうぞ

● 協賛広告募集中!
校友会誌をより充実させるためにご協力ください。詳しくは校友会事務局まで。

● 退職 ●
「定年退職」
・ 有田穂先生
4月より本学にて非常勤講師
「依願退職」
・ 丸川晃先生
・ 由井敏範先生
4月より本学にて非常勤講師
おつかれさまでした。

編集後記
今回は取材で、河島さん、岡茂さんにお会いすることができました。おふたりに接していると、自分の目標に向かって生きておられる方は輝いて見えることを再認識しました。スタッフ一同さらに頑張っていきたいと思ひます。

STAFF
広報部部長 瀬川 昌文(1期)
広報部員 山本 啓介(17期)
今元 英之(20期) 事務局
中村 道陽(11期)
橋本 泉(21期)
守田満里子(23期) 協力
学校法人徳山教育財団徳山大学
有限会社藤井写真館



今年4月より校友会事務局が橋本さん(左)より、守田さん(右)にバトンタッチされます。これからもよろしくお願ひします。

プレゼントコーナー!!

毎回大好評のこのコーナーですが、今回もどしどしご応募下さい。お便りお待ちしております。

20名 プライダルガイド'98
提供/ ㈱ザメディアジョン
中四国5県の式場が徹底掲載/ご結婚をお考えのあなたへぜひの1冊!

5名 東部支部10周年記念 オリジナルテレホンカード
提供/ 校友会山口県東部支部
徳山大学の全景がプリントされているオリジナルテレホンカード。校友会山口県東部支部10周年を記念し限定で作成いたしました。

10名 「パール・パン」ケーキセット
提供/ パール・パン
心温まるマスター河島さんからのプレゼント。緑の中のログハウスのひとときをお楽しみ下さい!

20名 山口グルメガイド'98
提供/ ㈱ザメディアジョン
山口でベストセラーを記録した話題の雑誌。第2弾も発行。グルメな方はぜひ必見!

応募方法
①希望商品
②氏名
③年齢
④住所
⑤TEL
⑥ご意見
ご感想
徳山市久米 徳山大学校友会事務局まで
※封筒は発送をもってかえさせていただきます。